

植調協会だより

◎ 会議開催日のお知らせ

- ・平成26年度リンゴ・落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会
- 日時：平成27年2月2日(月) 13:00～17:30

場所：浅草ビューホテル

〒111-8765
東京都台東区西浅草3-17-1
TEL 03-3847-1111 (代)

「話のたねのテーブル」より

センリョウとマンリョウ

廣田伸七

正月になると、緑の葉の真ん中に赤色の球形の果実を数個つけた「センリョウ」が縁起木として喜ばれ、生け花などに使われる。センリョウは、中部地方から南の山地の林の下などに生育するセンリョウ科の常緑低木で、秋に同じように赤色の球果を多数つけるヤブコウジ科の「マンリョウ」に対して名付けられたといわれている。この両者は一見近縁のように見えるが、植物学的には緑はかなり遠い。

センリョウは果序が葉の間に直立するのに対し、マンリョウは果序が下向きに垂れ下がるという違いがある。このふたつを同じ鉢に寄せ植えしたら、さぞ景気のよいものになるに違いないと思い、同居させてみた。写真の

左がセンリョウ、右がマンリョウであるが、予想に反しみごとに失敗に終わった。やはり、無理な同居はうまくいかないものである。

(話のたねのテーブル No.206 より)



▲センリョウとマンリョウの寄せ植え

公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話 (03) 3832-4188 (代)
FAX (03) 3833-1807
<http://www.japr.or.jp/>

編集人 日本植物調節剤研究協会 理事長 小川 奎
発行人 植調編集印刷事務所 元村 廣司

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所
電話 (03) 3833-1821 (代)
FAX (03) 3833-1665

平成26年12月発行定価540円(本体500円+消費税40円)
植調第48巻第9号 (送料280円)

印刷所 (株)ネットワン